

発行 日本共産党南知多支部



連絡先
〒470-3321 南知多町
内海内塩田77-3
(南知多町議会議員)
内田 保
電話 0569-62-1816
携帯 090-2776-7529

内田たもつだより

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



日本共産党発行
shin 赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

「保険証廃止の中止を求める請願」否決

反対討論なく内田議員の賛成討論のみ

南知多町9月議会の最終日、町民から提出されていた「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対する意見書」の請願が、反対討論もなく、紹介議員である内田議員の賛成討論のみで、否決されました。全国でマイナンバーカードによる保険証利用で、トラブルが続き、問題になっています。政府が進める来年秋の保険証廃止は、一旦中止、撤回すべきです。内田議員の請願への賛成討論を紹介いたします。



知多厚生病院

ずさんな導入実態

(全国保険医団体連合会調査より)

健康保険証とマイナンバーカードの一体化については、法案審議の過程やその後の各種調査でもあまりにもずさんな導入の実態・様々な問題が明らかになり、国民の不信が高まっています。
1 コンビニで別人情報が紐付けされ、抹消済みの証明書が発行された。
2 マイナ保険証に別人の情報が登録されている。
3 医療費の負担割合が違う。1割負担が10割負担になったり、1割負担が3割負担になったり、のトラブルが後を絶たない。
4 家族名義とみられる口座が登録されている。
5 マイナポータルで別人の年金記録が閲覧できる。
6 他人のクレジット



カードに紐付けられた。

7 同性同名の別人のカードを交付し、ポイントを間違えて付与した。

8 別人の障がい者手帳情報が登録された。

9 オンラインの資格確認ができず10割負担になり受診が困難になった。

全国保険医団体連合会(保団連)の6月21日の約1万件の調査によれば、マイナカードと保険証が一体化した「マイナ保険証」について何らかのトラブルがあったとの回答では、「無効・該当なし」と表示され、被保険者の資格情報が正しく反映されない3640件で66・3%で最多となっています。

10 割負担を請求された例でも、38都道府県で最小でも776件発生し、他人の情報が紐付けられていたが、114件などとなっています。
すでに7月の産経・FNN合同世論調査によれば、保険証廃止に對しては、「延長」

「撤回」が76・9%



になっています。法律上はマイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、国民への強制は行われるべきではありません。

関連利権に群がる大企業たち

また、大企業がこのマイナンバーとマイナカードの運用で利権に群がっています。地方公共団体情報システム、いわゆるJ-risが、2013年から10年間で少なくとも313件2810億円を発注し、少数の大企業が独占的に受注しています。

なかでもNTTコミュニケーションは982億円を受注額全体の3割を占めています。その他凸版印刷464億円、DNデータテクノ377億円、NTTデータ257億円、日本電気175億円です。政府は新しいマイナカードを2026年度中に導入する計画ですが、すでに21年度からテスト用ICカードデータ作成作業を、NTTグループと富士通に随意契約で発注しています。

トラブルの全容解明は未解決

マイナンバーカードの保険証利用には、カード紛失・盗難やマイナンバー漏洩のリスクが高まり、院内でカードを拾得した場合、届出などで事務負担が生じることとなります。

コロナ禍で心身ともに疲弊した医療現場に、さらなる負担を持ち込むべきではありません。

また、政府はマイナ保険証のメリッ

(川柳コーナー)

顔認証できず医療費10割に

マイナ保険証で、オンラインでの顔認証できず、医療費が10割負担となり、医療が受けられなくなった事例もあるとのこと。まだまだ準備不足である。

トとして医療情報閲覧をあげています。が、愛知県保険医協会によれば、マイナ受付した患者のうち医療情報閲覧に同意した件数の割合(昨年7月分)が、特定健診等情報16・7%、薬剤情報47・2%と少なく、医療情報等の閲覧には慎重な患者が多い現状であるとしています。

現行の保険証の目視による資格確認で、特段の支障がなく、なりすまし受診の横行なども報告されていないとしています。



紙の保険証は残して!

マイナカード誤表示の原因は(1)自治体の入力ミス (2) システムの仕様の問題 (3) レセプト(診療報酬明細書)コンピュータの仕様の問題など複数推定されていますが、全容は未解明のままです。この様な問題を解決しないまま、来年秋に現行の健康保険証を廃止することは国民の健康と命を脅かすものです。

将来デジタル化に進むことは賛成ですが、説明不足・準備不足の今の段階で拙速に進めることには反対です。問題が噴出している命に関わるカード強制の一手際をこのまま許してはなりません。